平成25年第10回

幸手市教育委員会定例会会議録

召集期日	平成25年10月8日(火)午前10時00分					
開会場所	上高野小学校 会議室					
開会の日時・宣告者	平成25年10月8日(火)午前10時10分			梨本松男		
閉会の日時・宣告者	平成25年10月8日(火)午前11時35分			梨本松男		
委員出席状況	職名	氏名	摘要	職名	氏名	摘要
	委員長	梨本松男	出席	教育委員	赤川昌行	出席
	職務代理	石井澄江	出席	教育長	戸田幸男	出席
	教育委員	巻島幸男	出席	書記:大竹孝典・熊田貴子		
議事参与者	職名	氏名	職名	氏名		
	教育次長	大澤一男				
	総務課長	木村卓朗				
	学校教育課長	高野治				
	社会教育課長	金子光夫				
	学校教育課副参事兼吉田幼稚園長	槇島玲子				
	公民館長兼勤労青少年ホーム館長	山野井孝示				
	図書館長	高橋彰彦				

会議事件名	顛末
開 会 午前 10 時 10 分 日程第 1 前回会議録承認 日程第 2 議 案 専決報告第 11 号 教育長の専決処理に対する報告について	委員長 開会を宣する。 委員長 前回会議録の内容について質問を求める。 《質疑》 質疑なし。 《承認》 全員異議なく承認。 総務課長 臨時職員及びパート職員の任免（栄養士、給食調理員、用務員）について説明する。 学校教育課長 1 パート職員の任免（教育支援員） 2 県費負担教職員の内申（育代、加配、基準外、欠補）について説明する。 学校教育課副参事兼吉田幼稚園長 パート職員の任免（保育補助、バス添乗員、用務）について説明する。 社会教育課 パート職員の任免（文化歴史一般事務、図書館カウンター業務）について説明する。 《質疑》 赤川委員 事務局職員が、雇用したパート職員等の職場を訪問し、コミュニケーションをとる機会はあるのか。 総務課長 定例的なものとしては、栄養士、給食調理員と年 1 回、面接の機会を設けている。また、学校長から評価調書の提出をいただくほか、雇用更新の 1 ヶ月ほど前に各人から、今後についての希望調書を取っている。 そのほか、学校へ行く機会があった際には職場へ顔を出すようにしている。 学校教育課長 学校訪問の際に職場へ顔を出し、状況の把握に努めている。

日程第3
行政報告
1 教育長報告

社会教育課長

文化歴史担当のパート職員については、同じ事務室にいることから適宜、コミュニケーションをとっている。
また、図書館についても、適宜訪問している。

職務代理

加配の臨時的任用教職員の人数は、他の自治体と比べて多い方なのか。

学校教育課長

どこの自治体も学校ごとに加配の臨時的任用教職員を1から2名程度配当していただいているので、学校数に応じて人数が異なる。

職務代理

基準外とは何か。

学校教育課長

国では小学2年生から1クラスを40人学級としているが、埼玉県ではきめ細かな教育が出来るよう、小学2年生まで1クラス35人学級とすることを認めている。これにより例えば、児童が37人いる場合、2年生まで2クラスになり、2人の先生を必要とする。これに対応するため、国の配当教員数に加えて教職員を1人配置することを基準外の任用という。

教育長

補足説明する。

教育長

- 1 平成26年度文教施策と予算に関する要望書
  - 2 平成25年度教育委員会の事務に関する点検及び評価報告書
  - 3 いじめ防止対策推進法に基づく市の教育方針の策定及び組織体制等の整備
- について説明する。

《質疑》

赤川委員

市として、いじめ防止対策推進法に基づく整備の期限はあるのか。

教育長

特に期限は定められていない。法律は9月28日に施行されているが、国の基本方針を受けないことには、都道府県

2 事務局からの 主要な報告

も市町村も動くことができないとの記載がある。また、法律は施行されているが、整備されていないことに対する違法性は無いことを県が文科省に確認している。

職務代理

いじめ対策は大変奥深い問題だと思うので、今後、教育委員会として慎重に協議出来たらよいと思う。

教育次長

- 1 図書館指定管理者制度導入自治体視察報告
- 2 幸手市立図書館の指定管理者制度導入についてのアンケート

について資料により説明する。

学校教育課長

- 1 幸手市教育委員会研究委嘱校の研究発表について
- 2 「彩の国教育の日・教育週間」
- 3 10月中旬から11月中旬の主な行事予定

について資料により説明する。

学校教育課副参事兼吉田幼稚園長

9月の行事、及び10月の行事予定について資料により説明する。

社会教育課長

- 1 10月の行事予定
- 2 体育施設利用状況

について資料により説明する。

公民館長兼勤労青少年ホーム館長

- 1 9月の主な行事
- 2 10月の主な行事予定
- 3 各公民館の9月利用状況

について資料により説明する。

図書館長

- 1 9月利用状況
- 2 10月事業予定

について資料により説明する。

《質疑》

職務代理

図書館指定管理者制度導入に向けた資料が、大変きめ細かく分析されており理解することができた。より良い図書館になる方向性が見えてきたと思うので、市民アンケートも

	含めて今後も引き続き検討をよろしくお願ひしたい。 職務代理 幸手市公民館クラブ連絡協議会常任理事会は月1回開催 でよいか。 公民館長兼勤労青少年ホーム館長 今の時期は月1回だが、年間では夏休み期間などがあるこ とから約8回開催している。 職務代理 その年によって開催回数は異なるのか。 公民館長兼勤労青少年ホーム館長 常任理事会で決定しており、決まった回数は無い。 職務代理 常任理事会の会議では、どういった内容を取り扱うのか。 公民館長兼勤労青少年ホーム館長 公民館クラブ連絡協議会で実施する事業を検討している。 職務代理 講座の内容等についても検討しているのか。 公民館長兼勤労青少年ホーム館長 講座の内容については各館の公民館クラブ連絡協議会で 検討している。常任理事会は、市内全館の公民館クラブ連 絡協議会から選抜される理事で構成されており、その理事 会の中で事業の検討を行うものである。 社会教育課長 公民館主催事業については、公民館クラブ連絡協議会では なく、公民館運営審議会でご意見を頂戴し決定している。 公民館運営審議会については、年1から2回程度開催して いる。 教育長 公民館クラブ連絡協議会常任理事会と公民館運営審議会 の違いについてお話ししたい。 市内には文化活動等を中心としたサークル活動を展開し ている団体が多数ある。その団体の方々が加盟し、組織し たものが公民館クラブ連絡協議会であり、そこから各館の 代表者である理事が集まり、年に数回、理事会を開催して いる。 理事会では、各団体の取組を発表する機会を企画するほ か、会員の親睦を図るため、グラウンドゴルフ大会など のお楽しみ会といったものを企画している。

これに対し公民館運営審議会は、審議会委員で構成されており、既存団体の高齢化が進む中、団体数やメンバーの減少を食い止めるため、時代や市民のニーズをとらえた新しい講座などを審議することを主たる活動としている。

職務代理

毎月報告いただく公民館の利用状況を見ると、理事会や審議会の取組が、まだ数字には反映されていないように感じる。これを踏まえて、今後の活性化に向けて会議を進めていただきたい。

職務代理

11月に幸手市文化祭が開催されるが、前年のアンケート結果などを受けて、何か変更したところはあるのか。

社会教育課長

特に変更はない。

職務代理

毎年盛況な文化祭なので、より良いものになるよう取り組んでいただきたい。

巻島委員

図書館指定管理者制度導入に向けて、アンケートの結果を精査しながら良い方向へ向かうようにプロジェクトチームで審議を進めていただきたい。

指定管理者制度導入自治体の図書館のホームページを先日拝見したが、トップページから図書館のページに行くのが分かり辛く、施設と並行して整備されていない。幸手市図書館のホームページは、蔵書検索など素晴らしい機能があるが、会館時間ほか、他の部分の情報の記載が淋しい。導入に向けた取り組みと一緒に、ホームページを充実させて、現在行っている行事イベントを記載告知して、既存の見直しにも取り組んでいただきたい。

また、社会教育施設についても、体育施設はフォーマットが統一され、内容が充実しているが、公民館のページは内容が薄いと感じた。視覚で訴求すると市民の関心もより高まるのではないかと思うので、コストがかからない範囲で、手をつけられるところから改善していただきたい。

教育長

予算が無いと出来ない部分もあるが、コストをかけなくても、改善することで良いサービスに繋がっていくこともあると思うので、早急に検討して取り組んでまいりたい。

日程第4

協議事項

次回定例会の日程について

日程第5

その他

赤川委員

アンケートに指定管理者制度についての記載がある。そこには、住民サービスの向上や経費の削減等を図ることができる施設に制度を導入するとあるので、図書館でも制度導入の目的に合うよう努力していただきたい。

委員長

各委員の意見を調整した結果、次のとおり決定する。

第11回教育委員会定例会

日時 平成25年11月13日（水）午前10時～

場所 図書館 会議室

第12回教育委員会定例会

日時 平成25年12月11日（水）午前10時～

場所 第2庁舎2階 第1会議室A

職務代理

先日、埼玉葛中学校弁論大会に出席してきた。幸手市からは幸手中学校の生徒が1名出場していたが、市内から1名と決められているのか。

学校教育課長

杉戸・幸手班の中で事前に大会を行い、その中から2名を選出している。今回は杉戸町と幸手市から各1名選出されたが、成績によっては片方の自治体からしか選出されない場合もある。しかし、今までの傾向としては、各自治体から各1名選出されている。

職務代理

とても素晴らしいスピーチコンテストだった。

赤川委員

学力調査の問題が新聞などで取り上げられているが、幸手市でも課題があると思う。地域の方が学力の面でも誇れるような学校づくりに、より一層力を入れていただきたい。また、委員としても何か取組を考えていかなければならないと思っているので是非、協議する機会を設けていただきたい。

それから、幸手市では2学期制をとっているが、あまり評価されていないように感じる。今後、これについても協議する場を設けていただけるとありがたい。

閉 会

午前 11 時 35 分

委員長

閉会を宣す。

他 特 に 重 要 と 認 め る 事 項	な し
	上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。 平成25年11月13日 委 員 長 梨 本 松 男 署 名 委 員 石 井 澄 江 署 名 委 員 卷 島 幸 男 署 名 委 員 赤 川 昌 行 署 名 委 員 戸 田 幸 男 会議録調整職員 大 竹 孝 典